

公開情報資料

整理番号	2025. 12-2	
研究課題名	大腿骨近位部骨折（頸部骨折または転子部骨折）の発生部位に関する因子の検討	
研究期間	2018年4月～未定	
研究目的	大腿骨近位部骨折は頸部骨折と転子部骨折に分類されるが、その治療法は異なり、合併症や予後も異なるとされている。ただし、転倒時でどちらが発生するかの要因については不明な部分が多い。当院で加療した大腿骨近位部骨折の発生部位に関する因子について調査することを目的とする。	
研究方法	研究対象範囲	2018年4月から2022年6月の間に当院で大腿骨近位部骨折に対して加療した症例
	利用する情報等	カルテ上の臨床情報（年齢・性別・採血データ他）
	利用方法	診療録から後ろ向きに情報収集する
	他機関への提供	なし
研究責任者	整形外科 三宅由晃	
問合せ先	岡山赤十字病院ホームページの[お問い合わせ]ボタンからメールにてお問い合わせください。	